

## AXTシリーズのバッテリー取扱いについて

2017年3月

シュア・ジャパン株式会社

### 機器のクリーニングについて

AXTシリーズ送信機の安全な運用に万全を期すため、リチウムイオン充電電池・送信機両方の電池の接点に対して、下記のクリーニング実施を推奨致します。

### 推奨クリーニング用品

- ◆ 消毒用アルコール
- ◆ 市販の綿棒

### クリーニング手順

1. 運用前後など電池の接点が汚れている場合、少量の消毒用アルコールを浸した綿棒で、丁寧に汚れを取り除いてください。

AXT200 ハンドヘルド型送信機



AXT100 ボディーパック型送信機



2. この時、消毒用アルコールや液体を電池の接点に直接かけないようにご注意ください。
3. また、余分なアルコールや、綿棒の先端から出た繊維などが端子に付着していないことをご確認ください。
4. 電池の保管については、下記の点にご確認ください。
  - ◆ 電池を長期間お使いにならない場合は、最適な状態を維持するために理想的な3.8Vで保管してください。
  - ◆ AXT900ラックマウント充電ステーションは「ストレージモード」を搭載しており、これを作動させると3.8Vになるよう電池を充電/放電して管理することができます。
  - ◆ さらに長期間の保管の場合(8日以上)は、バッテリーヘルス悪化防止のため、充電ステーションから電池を取り外し、温度が管理された保管場所(10℃～25℃)で保管してください。

